

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 株式会社 中国フジパン		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 710-0016 岡山県倉敷市中庄3185番地	
本票作成	部署名：工務課				
主たる業種	分類コード	09	業種名：食料品製造業		
事業の概要	創業：昭和38年 従業員：約400名 フジパンブランドのパンを製造				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	株式会社中国フジパン 本社工場		岡山県倉敷市中庄3185番地	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	令和 6 年度 ~ 令和 6 年度 ( 1 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 1.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準							
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 5 年度)			目標年度 (令和 6 年度)					
	13,056 t CO <sub>2</sub>			12,925 t CO <sub>2</sub>					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (令和 5 年度) の排出量					
	①	株式会社中国フジパン 本社工場		13,056 t CO <sub>2</sub>					
				t CO <sub>2</sub>					
				t CO <sub>2</sub>					
				t CO <sub>2</sub>					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 製品の主原料である小麦粉の使用量	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		20.957 t CO <sub>2</sub> / ( 千袋 )	20.747 t CO <sub>2</sub> / ( 千袋 )

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (令和 5 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

■従来の計画では、買電先のCO<sub>2</sub>排出係数の差で、大きく目標の未達となった。令和6年には期中で買電先を変更しCO<sub>2</sub>削減を目指す。また、令和6年単年度のみの目標となることから、省エネ法に基づく原単位年1%削減を目標設定として取り組む。

**【目標削減率達成のための推進体制】**

- 省エネ法に基づいたエネルギー管理体制のもと、エネルギー使用状況の管理、設備更新時の省エネルギー機器の導入検討、
- 夏季、省エネ奨励のポスター掲示や、従業員の意識向上のための小集団活動および発表会。
- 定例の幹部会において、エネルギー状況の報告や、情報の共有化。

**【排出量削減のためのこれまでの主な取組】**

工場等の名称	取組内容
株式会社中国フジパン 本社工場	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆LED照明への取替</li> <li>◆蒸気配管のスチームトラップを蒸気ロスが少ないものへ取替えて、ボイラーの燃料消費を抑えた。</li> <li>◆外箱洗浄機の温排水熱回収をする装置設置により、ボイラーの燃料消費を抑えた。</li> </ul>

**【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】**

工場等の名称	措置内容
株式会社中国フジパン 本社工場	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆LED照明への取替</li> <li>◆老朽化空調・冷凍機を効率の良いものへの取替</li> <li>◆屋外チラー外板の遮熱塗装による負荷電力の低減</li> </ul>

**【森林保全等吸収源対策への取組計画】**

県内での取組	有	本社第二工場では屋上緑化を行っている。
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入計画】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

- ◆令和6年度は、期中に電気の買電先を変更し、CO2の排出量を抑える。